

「就労支援」に関する市民意見

●第6章 第6節 「就労支援」について

〔事業に対する意見等〕

【具体的施策 No293、雇用啓発事業】

- ・ 亀岡市がネットワークプロバイダとなり、「東京よりも高速で、安価なインターネット接続環境」を作り、IT関連企業を誘致する。
- ・ 京都市との公共交通による移動を便利にする。JRの車両増設、午前7時から午後7時までの間少なくとも1時間に5,6本の電車を運行。その内2便は新快速として亀岡、嵐山、二条、京都を停車駅として京都へ15分で行くようにする。
- ・ 道路網：縦貫道は大山崎一園部間を無料化する。9号線は少なくともダブルルート化する。大阪へは423号線を幅員拡充し池田への時間短縮を図る。
これらのハード面での充実により亀岡への起業（企業）誘致を図る。雇用も促進される。
- ・ 市内在住者で、市外勤務者が多いと感じる。雇用者所得を保ち、地域内での経済循環率を向上させる施策を実施していただきたい。
- ・ 定期的に訪問を実施されているようだが、成果は出ているのか。

【具体的施策No.294、就労支援事業】

- ・ 就職者情報についてハローワークで確認できるが、亀岡駅前やギャラリーかめおか内に情報センターを設置して相談員も確保され、積極的に活用できる場所が必要と感じる。求職者の目線での情報発信、提供を望む。事例として、他市の商店街の中に「しごと相談センター」のような機関を開設され、市職員も常駐されている。是非、亀岡市も研究して、参考にしていただきたいと思う。

〔施策に対する意見等〕

特になし。